

岡山県高等学校教育研究会学校図書館部会
令和2年度第1回岡山県高等学校図書館活用教育研究会

日 時：令和2年7月2日（木） 14:00～

場 所：岡山県立岡山南高等学校（小会議室）

司会：畝岡 記録：高田

- 1 開会挨拶

- 2 委員紹介

- 3 岡山県学校図書館活用研究会の趣旨
 - ・規約

 - ・昨年度までの活動内容

- 4 本年度の活動計画
 - ・高校図書館の現況と課題に関する調査研究（活動内容・スケジュール・役割分担等）

 - ・新型コロナウイルスに関連した図書館での対策・支援

 - ・岡山県立図書館への要望事項

- 5 その他

- 6 次回日程

- 7 閉会挨拶

■ 岡山県学校図書館活用研究会の趣旨説明

- ・規約（別紙）
- ・組織図の確認（別紙）
- ・図書館活用教育研究会のHP→司書部会のHPの中にある

- ・昨年度までの活動内容について
図書館を活用した授業に関する調査を行った。アンケート結果にプリントや授業の流れなどを追加した実践集を作ってはどうかという話があった。

■ 本年度の活動計画

議題 1) 高校図書館の現況と課題に関する調査研究

決定事項

①「総合的な探求の時間」の利用・活用について調査を行う。

方法 1：県から各学校に来た「総合的な探求の時間」についての調査項目を入手する

方法 2：昨年～今年の 1 学期までの状況についてアンケートを行う。昨年の「図書館活用授業に関するアンケート」を踏まえ、素案を作成する（高田）。調査項目の変更は以下の通り。

- a. 総探に絞って調査する
- b. 単元→ねらい（つきたい力）に変更
- c. 対象クラス数→支援対象とし、「教員」「生徒（学年）」「生徒（1 クラス）」「生徒（グループ）」のタブから選択する形式に変更
- d. 司書・司書教諭の関わり→司書・司書教諭によるサポートに変更
- e. どの過程で図書館を利用したのかの項目を作成（計画・導入・調査・発表原稿づくり・発表）
- f. 活動場所が図書館以外の事例も集める

*9月の第2週をアンケート締め切りにする

②“これで「総合的な探求の時間」は大成功！（仮）”動画を作成し、発信する

方法 1：総探で図書館を利活用できる様子がわかる動画（実践モデル動画）を作成する
（素案作成 吉岡）

何ができるようになったのか（例えば、論理的思考力など）具体的スキルが系統立てて見えるようなものが望ましい。

□方法 2：作成予定の動画を教員に発信するいい方法がないか、県に聞いてもらうように依頼する
(学校図書館部会会長経由)

③学校図書館電子化アンケート実施

電子書籍や新聞などのデータベース契約状況についてアンケートを行う (素案作成 高田)

議題 2) 新型コロナウイルスに関連した図書館での対策・支援

決定事項

④新型コロナウイルスに関連した図書館での対策・支援についてまとめたもの(6月までに作成済)を、
③のアンケート調査の折に、HP (<http://okayama-hslibrary.com/>) を紹介する形で発信する (付紙作成 稲葉)

議題 3) 岡山県立図書館への要望事項

- ・教員向けにオンライン読書指導セミナーを行ってもらえないか。今の読書傾向など
 - ・県立図書館が発行している教育関係図書の新着案内の項目について、「高校向け」など対象項目を絞ってもらえないか
- ネット研にて県立図書館担当者に報告

■ その他

- ・県立図書館より、各県立高校の HP に県立図書館 HP バナーを掲載して欲しいと依頼があった
- ・1月の高教研の研究協議会の内容について
 - a. 講師の推薦募集
 - b. 活用研からの報告の時間を多くとり、アンケート結果の分析やコロナ対策の報告ができるよう調整
→講演会+実践報告2本+活用研報告だと多すぎるのではないか
- ・来年11月の SLA の中国大会での実践報告も検討する

(以上、学校図書館部会事務局より)

■ 次回日程

10月下旬

- *10月初旬までに、アンケートをまとめる
- *1月にアンケート集計分析の報告と実践モデル動画の配信ができるように